

海外渡航と予防接種

海外渡航時には国内旅行とは異なり、日本ではあまり見られない感染症にかかる危険性があります。そこで自分自身が感染することを予防するとともに、家族や周囲の人達への感染を防止するために、事前の予防接種をお奨めします。

また、黄熱病のように入国時に予防接種済みの証明書を要求する国や地域があることなどから、渡航先、滞在地におけるリスク状況などの情報も正確に把握してから出発しましょう。

麻疹、風疹などは罹患歴と抗体検査で、接種の有無を決めさせていただいています。

接種方法は一種類のワクチンでも数回(2~3回)、期間をあけて接種する必要があるものもありますから、ワクチン接種は余裕(できるだけ出発3ヵ月以上前から)をもって早めに計画しましょう。

なお、当院は16歳以上の方を対象としております。乳幼児には対応しておりませんので、ご了承ください。

【接種回数と有効期間】

	ワクチンの種類	抗体獲得率	接種回数	基礎免疫の接種間隔		有効期間 (追加接種の目安)
				2回目	3回目	
A型肝炎	不活化	2回でほぼ100%	3回	2~4週	2回目の6ヵ月後	5~10年
B型肝炎	不活化	3回で70~90%	3回	4週間	2回目の6ヵ月後	10年
破傷風	トキソイド*	2回でほぼ100%	3回	4週間	2回目の12ヵ月後	10年
狂犬病	不活化	3回でほぼ100%	3回	4週間	2回目の6ヵ月後	5年
腸チフス	Viワクチン	(注射)1回60%以上	1回			3年
日本脳炎	不活化	2回で80%	1回			4年
髄膜炎菌	精製抗原		1回			3~5年
ポリオ	不活化	3回でほぼ100%	3回	1~2ヵ月	2回目の6~12ヵ月後	5年以上
ダニ脳炎	不活化	3回でほぼ100%	3回	4週間	2回目の12ヵ月後	3年
黄熱	生ワクチン	1回でほぼ100%	1回	※検疫所で接種		10年

※接種回数は滞在期間・場所によって異なります。

※破傷風ワクチン:1968年以降に生まれた方で既に小児期に接種済みの方は1回の追加接種のみ

接種時の注意事項

■ 次の方は予防接種を受けることができません。

1. 明らかに発熱のある方（37.5℃以上）
2. 重い急性疾患にかかっていることが明らかな方
3. 今日受ける予防接種、または予防接種に含まれる成分によって、アナフィラキシー（接種後 30 分以内に出現する急性のアレルギー反応のことで、蕁麻疹・呼吸困難・ショック状態）を起こしたことがある方
4. 医師が接種不相当と判断した場合

■ 次の方は予防接種を受ける前に医師にご相談ください。

1. 心疾患、肝疾患、腎疾患、神経疾患、血液疾患、発育障害、その他の慢性疾患等で治療を受けている方
2. 以前に予防接種を受けたとき、2 日以内に発熱・発疹・蕁麻疹などのアレルギーを疑う症状がみられた方
3. 薬、食品に対してアレルギーのある方
4. 妊娠または妊娠の可能性のある方

■ 接種後のお願い

接種後 15 分間は、クリニックにて経過観察をさせていただきます。

ワクチン接種についての注意事項

◎ 破傷風トキソイドについて

小児期に DPT 3 種混合ワクチン接種を受けていない人（1968 年以前に生まれた人）
⇒ 2 回目、3 回目が必要

小児期に DPT 3 種混合ワクチン接種を受けた人
⇒ 出発前に 1 回接種（10 年間有効）

◎ ポリオについて

昭和 50 年～52 年生まれの人は、小児期のポリオワクチン接種の効果が低かったため、追加接種を強くお奨めします。

◎ 黄熱ワクチンについて

初回ワクチン接種から 5 週間後に検疫所での接種が可能です。
黄熱ワクチン接種後 4 週間は、他のワクチンを接種することはできません。

【出発まで時間がない場合】

- 接種ワクチン（以下のワクチンから必要なものだけを接種）

1回目	2回目	3回目(3週後 or 4週後)	
初日	1週後	3週後	4週後
A型肝炎(Havrix) DPT/Tdap 日本脳炎① A+B型肝炎(Twinrix) 狂犬病(Verorab) ダニ脳炎 ポリオ	腸チフス A+B型肝炎(Twinrix) 狂犬病(Verorab) ダニ脳炎	髄膜炎、 A+B型肝炎(Twinrix) 狂犬病(Verorab) ダニ脳炎	(破傷風トキソイド) (日本脳炎②) ポリオ

【アジア、アフリカ、中南米に短期滞在 ないし 旅行する場合】

- 接種ワクチン

A型肝炎ワクチン(エイムゲン)を2～3回、or A型肝炎ワクチン (Havrix) を1回
破傷風トキソイドを1～3回

1回目	2回目	3回目	
初日	2～4週後	2回目の6ヶ月後	2回目の12ヶ月後
エイムゲン① Havrix DPT/Tdap	エイムゲン② (破傷風トキソイド)	エイムゲン③	(DPT)

【アジアに長期間滞在する場合】

※長期とは、概ね1ヶ月以上滞在の場合

- 接種ワクチン

A型肝炎ワクチン、B型肝炎ワクチン、狂犬病ワクチンをそれぞれ2～3回、破傷風トキソイドを1～3回、日本脳炎ワクチン、腸チフスワクチンを各1回。1975年～1977年生まれの人は渡航先によってはポリオワクチン接種が1回必要になります。

1回目		2回目	3回目	
初日	2週後	4週後	2回目の6ヶ月後	2回目の12ヶ月後
A型肝炎① B型肝炎① 狂犬病① 日本脳炎① DPT/Tdap (ポリオ)	腸チフス	A型肝炎② B型肝炎② 狂犬病② (日本脳炎②) (破傷風トキソイド) (ポリオ)	A型肝炎③ B型肝炎③ 狂犬病③	(DPT)

【アフリカ、特に赤道アフリカに長期間滞在する場合】 ※長期とは、概ね1ヶ月以上滞在の場合

● 接種ワクチン

黄熱ワクチンは検疫所での接種となります。

1975年～1977年生まれの人は渡航先によってはポリオワクチン接種が1回必要になります。

1回目		2回目	3回目	
初日	2週後	4週後	2回目の6ヶ月後	2回目の12ヶ月後
A型肝炎①	腸チフス 髄膜炎菌	A型肝炎②	A型肝炎③	(DPT)
B型肝炎①		B型肝炎②	B型肝炎③	
狂犬病①		狂犬病②	狂犬病③	
DPT/Tdap (ポリオ)		(破傷風トキソイド) (ポリオ)		

【中南米に長期間滞在する場合】 ※長期とは、概ね1ヶ月以上滞在の場合

● 接種ワクチン (以下のワクチンから必要なものを接種)

1回目		2回目	3回目	
初日	2週後	4週後	2回目の6ヶ月後	2回目の12ヶ月後
A型肝炎①	腸チフス	A型肝炎②	A型肝炎③	(DPT)
B型肝炎①		B型肝炎②	B型肝炎③	
狂犬病①		狂犬病②	狂犬病③	
DPT/Tdap (ポリオ)		(破傷風トキソイド) (ポリオ)		

【ロシア・東ヨーロッパに長期間滞在する場合】

● 接種ワクチン (以下のワクチンから必要なものを接種)

1回目		2回目	3回目	
初日	2週後	4週後	2回目の6ヶ月後	2回目の12ヶ月後
A型肝炎①		A型肝炎②	A型肝炎③	(DPT) ダニ脳炎
B型肝炎①		B型肝炎②	B型肝炎③	
狂犬病①		狂犬病②	狂犬病③	
DPT/Tdap ダニ脳炎		(破傷風トキソイド) ダニ脳炎		

料 金(税込み)

■ 診察料(初回のみ) 2,200 円

■ ワクチン料金(1回につき)

種 類	接 種 料 (税込み)
A 型肝炎ワクチン(エイムゲン)	8,800 円
A型肝炎ワクチン(Havrix)	15,400 円
B 型肝炎ワクチン(ビームゲン)	6,050 円
A+B 肝炎ワクチン(Twinrix)	16,500 円
狂犬病ワクチン	16,500 円
破傷風トキソイド	3,720 円
DPT (ジフテリア、百日咳、破傷風)	4,280 円
T-dap (ジフテリア、百日咳、破傷風)	9,900 円
DPT-IP (DPT,ポリオ)	10,490 円
腸チフスワクチン	13,200 円
日本脳炎	6,600 円
ダニ脳炎	16,500 円
ポリオ	9,900 円
髄膜炎菌(メナクトラ)	22,410 円
コレラ	8,800 円

■ 自費薬

メファキン(マラリア治療・予防薬)	1錠	1,760 円
マラロン(マラリア治療・予防薬)	1錠	1,100 円
ダイアモックス (高山病予防薬)	1錠	670 円

予約方法

月・水・金の12:30~13:00 予約制となります。

1回目接種希望日の1週間前までに、お電話にてご予約下さい。

(ご希望の日時が合わない場合は、ご相談下さい。)

TEL:03-6219-5688

海外渡航で検討する予防接種の種類の日安

地域及び滞在期間	黄熱	ポリオ	麻しん及び 風しん※1	日本脳炎	A型肝炎	B型肝炎	狂犬病	破傷風
東アジア	短期		◎		○			
	長期		◎	○	◎	○	○	◎
東南アジア	短期		◎		○			
	長期		◎	○	◎	○	○	◎
南アジア	短期		◎		○			
	長期		◎	○	◎	○	○	◎
中近東	短期		◎		○			
	長期		◎		◎	○	○	◎
太平洋地域	短期		◎		○			
	長期		◎		○	○	○	◎
オセアニア	短期		◎					
	長期		◎					◎
北アフリカ	短期		◎		○			
	長期		◎		◎	○	○	◎
中央アフリカ	短期	●	◎		○			
	長期	●	◎		◎	○	○	◎
南アフリカ	短期		◎		○			
	長期		◎		◎	○	○	◎
北・西ヨーロッパ	短期		◎					
	長期		◎				○※2	◎
東ヨーロッパ	短期		◎					
	長期		◎		○	○	○	◎
南ヨーロッパ	短期		◎					
	長期		◎		○	○	○	◎
ロシア	短期		◎					
	長期		◎		○	○	○	◎
北米	短期		◎					
	長期		◎				○	◎
中南米	短期	●	◎		○			
	長期	●	◎		◎	○	○	◎

●：黄熱に感染するリスクがある地域

◎：予防接種をおすすめしています

○：局地的な発生があるなど、リスクがある場合に接種を検討してください

※1：今までに2回接種の既往がない方、もしくは接種既往が不明の方に予防接種をおすすめしています。麻しんもしくは風しんの予防接種には、麻しん風しん混合ワクチン（MRワクチン）の使用が推奨されます。妊娠期間中は予防接種を受けられません。

麻しん・風しんについての詳しい情報は厚生労働省からの情報もしくはWHOのホームページをご参照下さい。

※2：アイスランド、アイルランド、スウェーデン、ノルウェーと英国の一部は狂犬病清浄地域とされています。